

主な記事

- ・万引き防止等連絡協議会
- ・第3回定例補導会議
- ・第2回地区補導委員総合研修会
- ・自転車盗難防止指導
- ・地区補導委員さんの活動
- ・公共の場でのマナーについて

補導センター便り

高知市塩田町18-10
 保健福祉センター2階
 高知市少年補導センター
 電話 088-824-6671
 FAX 088-824-6816
 E-mail:kc-200900@city.kochi.lg.jp
 発行人 吉川佳余

令和6年度 万引き防止等連絡協議会



令和6年6月21日（金）に「令和6年度万引き防止等連絡協議会」を開催しました。今年度から、「万引き防止連絡協議会」から、「万引き防止等連絡協議会」という名称に変更し、従来の万引き防止の協議に加えて、い集等の迷惑行為などの非行防止についても、6事業所6名の参加者の方々と協議を行いました。初めに、各事業所からの現状報告を行いました。万引きについて「全体としては、少年の万引き件数は減少傾向にあるが、発覚していないものもある」、迷惑行為等については「増加しており、店員が注意してもやめない、繰り返し行う、学校・学年

様々な繋がりやの集団等で苦慮している」と言った報告が多くありました。

その後、協議Ⅰ「万引きの現状や事例、少年非行」では、高知県警察本部少年サポートセンター佐々木美紀副所長にご助言いただき、未然防止や事後指導についての取組や少年の傾向等について議論しました。協議Ⅱ「迷惑行為等について」では、各事業所からの現状報告を元に協議を行い、各校での指導や事業所を含めた地域との連携、関係機関との連携の在り方について議論しました。

我々、少年補導センターでは、出前授業として小学校を中心とした万引き防止集会や万引き防止授業、非行防止授業を行い、未然防止活動に力を入れています。

子供たちを見守ってくださる皆様には、今後とも少年たちへの声かけをお願いします。事業所と地域、学校などが連携し防犯活動を行い、子供も大人も安心して暮らせるまちづくりを目指すことが大切です。少年補導センターも引き続き万引き防止等に取り組んでいきます。

第3回定例補導会議

第2回地区補導委員総合研修会

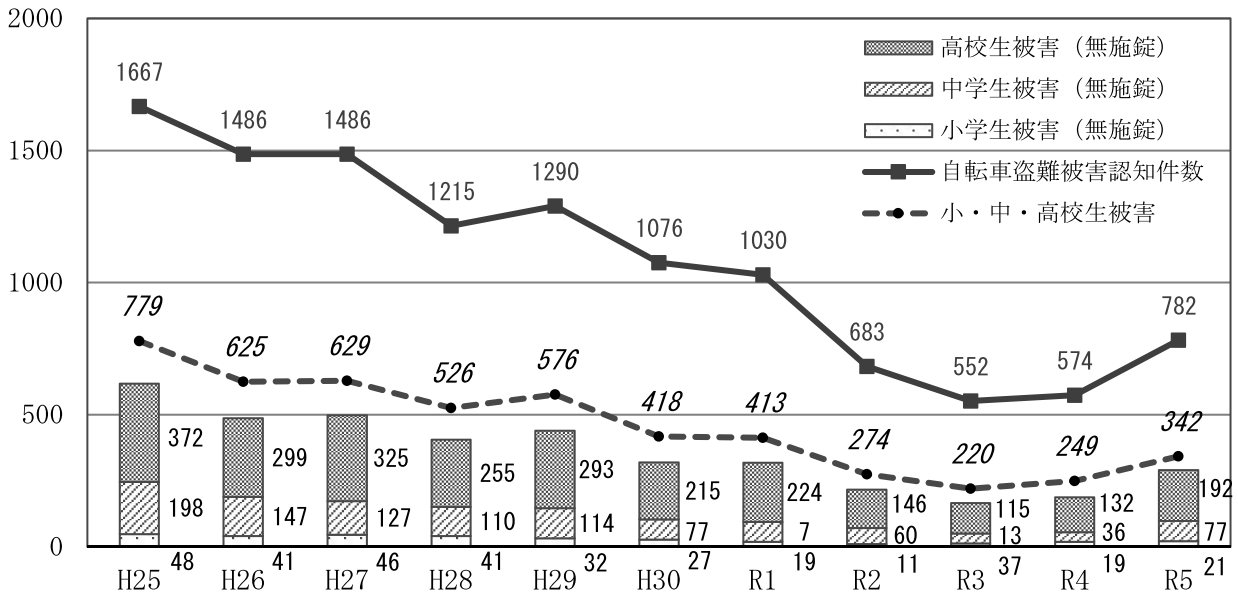
令和6年9月27日（金）に開催した「第3回定例補導会議」及び「第2回地区補導委員総合研修会」では国際医療福祉大学の橋本和明教授を招き、『発達障害や愛着障害を持つ人の理解と支援』という演題で講演をしていただきました。発達障害を抱えている子供の特徴、愛着障害と発達障害のちがい等について、具体的に分かりやすくお話をしていただき、社会の変化の中で他者との関係を築きにくい子供が増えてきていることや、子供たちと関わる際には子供の背景を見据え、個に応じた支援をしていく必要があること等を教えていただきました。社会全体で子供たちを見守っていくことの重要性を再認識することができた時間となりました。



～高知市少年非行対策「自転車盗難防止指導」～

少年補導センターでは、平成25年度から少年非行対策として高知市立中・義務教育学校（後期課程）を対象に自転車盗難防止指導に取り組んでいます。自転車に施錠することを徹底すれば、自転車盗難被害が減少し、刑法犯の減少と少年非行の抑止につながると考え、取り組み始めて12年目になります。

下のグラフのように、中高生の自転車盗難被害件数は、近年減少傾向にありましたが、令和4年から増加傾向に転じています。令和5年は中高生の自転車盗難被害における無施錠の自転車の割合は約85%を占めていました。少年補導センターでは、中学校補導部会と連携して、生徒たちが学校以外の場所でも自転車施錠が自然な形で行えるようにするための取組をすすめています。



【自転車盗難被害者数（認知件数）の推移：高知県警「ヤングスター」参考】

各学校に施錠率向上のための取組をしていただいた後、少年補導センターが学期ごとに施錠率点検を行っています。近年、少年補導センターが目標としている全校の施錠率 80%を下回ることが続いており、令和5年度も 77.1%の施錠率でした。施錠率を高めるために、今年度は生徒会にも働きかけて、生徒自らが施錠の重要性を理解し施錠していけるようにしたいと考えております。

施錠率調査をしていると、ほとんどの自転車は鍵の用意をしていることが分かります。施錠をしていない自転車の中には、せっかくの鍵をかけずにそのままにしている自転車も見かけます。「ちょっとだから」の油断が自転車盗につながってしまいます。「鍵かけた？」と駐輪する際にはお互いが声をかけることも予防につながりますね。

施錠あい



施錠なし

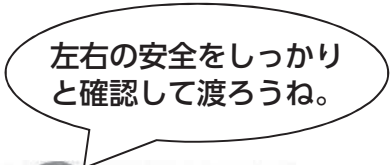
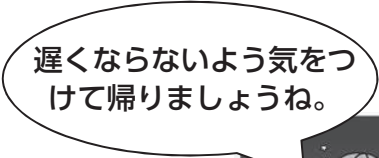


一番の予防は
ツーロック
(2つの鍵)

近年、自転車の交通マナーについても問題視されてきており、近い将来、自転車の交通違反に対する「反則金」制度がはじまると言われています。少年補導センターでは、中学校補導部会とも協力し、制度が始まってから子供たちが困らないように取組をすすめていこうと考えております。

地区補導委員さんの活動とは？

地区補導委員さんは、地域での補導活動の他、登下校中の子供たちの見守りや挨拶運動、自転車の交通安全指導や施錠の呼びかけも行っています。また、公園などの巡回や清掃、不審者情報が出た場所の見守り活動等、地域の子供たちが安心・安全に生活できるように様々な活動しています。



地区補導委員さんの活動紹介

～令和6年度の主な活動～

- ・夜間巡回指導
- ・校門前でのあいさつ運動や交通指導
- ・学校行事への参加
- ・各地域で行われている祭りの巡回補導
- ・県内外の少年関係施設の見学
- ・補導活動についての研修や情報交換
- ・公園の清掃

等

地区補導委員さんクイズ

- ① 現在、高知市地区補導委員さんは何人いるでしょうか？
- ② 自分自身が住んでいる学校区の地区補導委員さんは何人いるでしょうか？

答えは一番下に書いています。確認してみてくださいね。

地区補導委員さんの声



Q. 地区補導委員をしていて嬉しかったことは？

A. 数年前、地域で悪いことをしている生徒がいて、横着なことも言っていたので、厳しく注意をした。その時は反発もして言うことも聞かなかった。

中学校卒業後、何年かしてその少年たちに偶然出会ったとき、少年たちから「おんちゃん、あん時は迷惑かけたね」「怒ってくれて、考えた」と挨拶をしてくれた。その時、「ああ、補導委員をしてきて良かったな」と嬉しくなった。

私は怒ることも褒めることも真剣にせないかんと思っている。だから、してきて良かったと感じた瞬間だった。

地区補導委員 島崎さん

地区補導委員さんは日々、地域の子供たちのために活動してくださっています。いつもありがとうございます。

① 188人 ② 城北10 城西15 愛宕15 城東14 潮江11 一宮15 青柳7 朝倉13 三里12 南海4 西部16 介良9 大津7 旭10 横浜9 鏡3 香野11 行川13 土佐山4

みんなが使う場所、きれいに使っていますか？



少年補導センターでは、学校周辺や公園、店、情報のあった地域などを中心に巡回を行い、不良行為少年の早期発見・補導や少年の実態把握に努め、少年を取り巻く社会環境の浄化を行っています。

巡回中に、左の写真の場所のようにペットボトルやお菓子の空袋、割りばし等のゴミや煙草の吸殻を見つかることがあります。その際には、積極的に拾って片づけるようにしています。付近に少年がいる時には、声をかけると、一緒に拾ってくれることもあります。

公園では、愛護会やボランティアの方たちが、公園を気持ちよく使えるように清掃を行っています。中には、犬の散歩をしながらトングを手に持ち、落ちているゴミを拾ってくれている方もいます。

ゴミ箱が設置されている公園もありますが、高知市の公園を管理しているみどり課に尋ねると、猫やカラスにゴミが荒らされることがあるため、ほとんどの公園ではゴミ箱の設置をしていないようです。「毎朝ゴミを拾っているけど、次の日にはまたゴミがたくさん落ちていて悲しくなります」といった声も聞かれます。遊び終わったら、ゴミを持ち帰り、その場に捨てないように、公園を使う人みんなが心がけたいですね。たくさんの方が使う公共の場所をみんなで気持ちよく使えるようにしていきたいものです。



第24回 高知市少年非行防止ポスター展のご案内

少年補導センターでは、広報活動の一つとして、毎年、少年非行防止ポスター展を開催しています。

今年度も、14校から614点の作品が寄せられ、特選4点、優秀6点、優良20点、入選36点、佳作62点を選考しました。特選・優秀・優良の作品を、下記の期間・場所で展示します。非行防止を願う子供たちの思いが込められた作品をぜひご覧ください。

開催期間：11月21日(木)～12月4日(水)

場 所：オーテピア1階 休憩コーナー



▲令和5年度の展示状況